

確認印	校長	FD・SD委員長

## 自己評価点検・校務業績ポイント表（令和3年度）

所属・職名 [ ]  
氏 名 [ ]

### ☆ 基本方針 ☆

大分高専は早期技術者教育を旨とする高等教育機関です。卒業生は企業や大学から高い評価を受け、高専教育・研究は社会から高い信頼を得ています。このため教員には、教育力と研究力の両方が求められ、また、地域貢献も求められています。一方、高専でも設置基準が改正され、教育・研究に対する自己評価が義務化され、外部評価も義務化されました。高等教育機関としての存在がガラス張りで見られることになったわけです。本校が真の高等教育機関として機能するためには、学生の教育ならびにそれを支える研究活動が社会的に認められるものでなくてはなりません。そのため、本校に所属する教員は厳しい外部評価にも耐え得るように「**良い学生を育て**」、「**地域に貢献し**」、「**そのために日々の研鑽を積む**」、これら三つの観点に留意して職務に励むことが必要であります。われわれはこれらの目的に対応する次の3項目の自己評価を行っておくことが必要であると考えております。すなわち、「**学内での活動に対する評価**」、「**地域等への貢献に対する評価**」、「**論文等の研究業績に対する評価**」がそれであり、1年間努力した内容を項目ごとに自己評価し、年ごとに向上するよう努力することが重要だと考えております。具体的にポイント表では、学内の活動を、授業、学生指導、学校運営に分けてポイント計算し、これを元にレーダーチャートを作成して下さい（5点以上は5点として作成）。レーダーチャート上の3項目以上で2ポイントを越えることが期待されます。

### I 学内での活動に対する自己評価

#### I-A1 授業

令和3年度に行った**すべての授業**（実験実習、卒業研究も含む）について、「**学生にどの程度実力をつけることができたか**」を判断基準として学生からの授業アンケートも考慮に入れてください。概要欄には授業で工夫した点や努力した点等を具体的に示し、また問題点があればそれも記入してください。

前期，後期，通年				
科目名	学科学年クラス	必修・選択	単位数	受講者数(選択科目の場合のみ記載)
学年末平均点	A 取得者数	D 取得者数	授業アンケートの総合評価点	
概要				

前期，後期，通年				
科目名	学科学年クラス	必修・選択	単位数	受講者数(選択科目の場合のみ記載)
学年末平均点	A 取得者数	D 取得者数	授業アンケートの総合評価点	
概要				

前期，後期，通年				
科目名	学科学年クラス	必修・選択	単位数	受講者数(選択科目の場合のみ記載)
学年末平均点	A 取得者数	D 取得者数	授業アンケートの総合評価点	
概要				

科目名	学 科	単 位 数	指 導 学 生 数
卒業研究			名
概要			

科目名	専 攻	単 位 数	指 導 学 生 数
専攻科特別研究			1年 名 2年 名
概要			

### 令和4年度 卒業研究，特別研究の指導学生数

(令和4年度の教育・研究・旅費の算定に利用される予定です。)

令和4年度卒業研究指導学生数	令和4年度専攻科特別研究指導学生数	
	1 年	2 年
名	名	名

### I-A2 教育の質の改善への研究活動の寄与

研究活動（専門分野の研究や教育方法の研究）により得られた知見や成果などを教育内容・方法の改善に活かした具体的事例があれば記入してください。

--

### I-A3 その他の教育活動

令和3年度に行った正規の授業以外の教育活動（アクティブラーニングアワー、オフィスアワー、各種資格試験のための補習、公務員試験のための補習、就職試験指導他）について、概要欄に何の補習を行ったか、得られた成果や問題点等を記入してください。

概 要	
-----	--

### A. 授業ポイント

$$P = \Sigma \{ (\text{科目の授業アンケートの総合評価点}) \times (\text{科目の単位数}) \} / 14 \text{ 又は } 8$$

分母：一般科は14，専門学科は8，卒研，特研は数えない。

$$P = \boxed{\phantom{0000}}$$

$$A \text{ 小 計 } \boxed{\phantom{0000}}$$

### I-B1 学生指導

専攻主任・副主任および担任，副担任の業務について「学生にどの程度充足感を与えることができたか」を判断基準として，特筆すべき内容を中心に指導全般の概要を述べてください。得られた成果ならびに問題点等できるだけ具体的に御記入ください。

受持クラス		専攻主任，副主任 担任，副担任	
概 要			

### I-B2 クラブ活動指導

関係したすべてのクラブ活動についてクラブごとに「学生にどの程度充足感を与えることができたか」を判断基準として，特筆すべき内容を中心に指導全般の概要を述べてください。その際，得られた成果や問題点等を御記入ください。

ク ラ ブ 名	概 要

I-B3 学生相談・厚生補導

令和3年度に行った学生相談・厚生補導について、概要欄に何をどの位行ったか、その効果はどうであったか、また問題点があればそれも記入してください。

概 要	
-----	--

I-B4 表彰・受賞・入賞等

「教員自らが受けた表彰や受賞」ならびに「指導した学生の表彰や受賞・入賞等」について、自らの貢献度も考慮の上、その内容をすべて記してください。学生を指導した場合はその指導内容も書いてください。学協会等の表彰もこれに含めます。例として次のようなものがあります。

- (あ) 学協会や国・県・地域等からの表彰
- (い) 高専各大会レベルで1位, 2位, ベスト4
- (う) 新聞等への記事の掲載, TVでの放映
- (え) その他

受 賞 名	受 賞 者 名	受賞内容ならびに指導内容

B. 学生指導ポイント

<ul style="list-style-type: none"> <li>・専攻主任, 副主任 ( _____ 工学専攻)</li> </ul>	主任 2点 副主任 1点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス担任, 副担任 ( _____ 工学科 _____ 年)</li> </ul>	担任 2点 副担任 0.5点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生相談室長 (副室長は0.5点)</li> </ul>	1.0点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生相談室員</li> </ul>	0.5点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流・留学生担当教員 (副担当は0.2点)</li> </ul>	0.5点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問で活動日の1/3以上を出席した者 ( _____ 部)</li> </ul> </li> </ul>	2点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記以外の顧問 ( _____ 部)</li> </ul> </li> </ul>	0.5点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブなどの指導学生の発表 (上限1点)</li> </ul> </li> </ul>	0.2点×	<input style="width: 20px; height: 25px;" type="text"/> 本
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニングアワー活動, 進路指導, オフィスアワー</li> </ul>	0.5点	<input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/>
<b>B 小 計</b>		<input style="width: 80px; height: 25px; border: 2px solid black;" type="text"/>

## I-C 学校運営

関係した主な校務について校務ごとに「本校のためにどの程度寄与することができたか」を判断基準として特筆すべき内容を中心に従事した概要を述べてください。(担任, クラブ活動は別項目)

校 務	概 要

## C 学校運営ポイント

- ・主 事 ( \_\_\_\_\_ 主 事) 4 点
  - ・主事補 ( \_\_\_\_\_ 主事補) 2 点
  - ・科長・学科長 ( \_\_\_\_\_ 長) 3 点
  - ・専攻科長 3 点
  - ・施設長等 ( \_\_\_\_\_ 長) 2 点   
例：図書館長, 総合情報センター長, 地域共創テクノセンター長
  - ・委員会委員長 ( \_\_\_\_\_ 委員会委員長) 1.5 点
  - ・委員会委員 ( \_\_\_\_\_ 委員会委員) 0.5 点
- C 小 計

## II 地域等への貢献に対する自己評価

### II-D1 学 外 活 動

次の各項目に該当するものをそれぞれ記入してください。(記したいものだけで良い)

活 動 内 容 (必要に応じて年月日を記入)
○ 所属学協会・所属委員会 (学協会や委員会の役員・委員も併記)
○ 学会・シンポジウム・研究会・講習会等の開催・運営 (役割記入)
○ 学協会講演会の座長・出席した国際会議・国際会議の chairperson

活 動 内 容 (必要に応じて年月日を記入)
○ 行政機関 (国・県・地域等) からの委嘱委員
○ 招待講演・依頼講演・公開講座講師・講習会講師・非常勤講師・地域における各種講師
○ 技術相談
○ その他

概要欄には学外活動の実施状況全般について、感想や問題点等を記入してください。

概 要	
-----	--

## II-D2 校費以外の研究費の導入状況

次の各項目に該当するものをそれぞれ記入してください。なお、科研費と公募資金については、申請したものはすべて記入してください。代表者として申請したものは、題目の前に○印を付してください。(令和4年度の教育・研究・旅費の算定に利用される予定です。)

- (1) 科 研 費
- (2) 共同研究, 受託研究, 公募資金
- (3) 寄附金
- (4) 大分高専教育研究奨励費等 (大分高専研究助成金を含む。)
- (5) その他 (財団等からの研究助成受入れ等を含む。但し、寄附金で受け入れたものは除く。)

外部資金名	採否	企 業 名	金額(千円)	題 目
科 研 費		区分		
共同研究等				
寄 附 金				
大分高専教育 研究奨励費等				
そ の 他				

概要欄には外部資金の導入状況全般について、感想や問題点等を記入してください。

概 要	
-----	--

#### D. 地域貢献ポイント

(1) 産学交流

・グループ主任 ( ) 2 点

・上記以外のメンバー ( ) 0.5 点× 回

(委員としての参加は、0.5 点 / 回で上限 2.0 点)

(2) 公開講座等 1 点× 回

(3) その他学外活動

・主催者として ( ) 1 点

・上記以外のメンバー ( ) 0.1 点× 回

・技術相談 (上限 2 点) 0.2 点× 回

D 小 計

### Ⅲ 論文等に対する自己評価

#### Ⅲ-E 論文等 (令和3年度)

年間を通して研究の実施状況が概観できるようにまとめて示してください。また、令和3年度の研究業績を次の区分にしたがって記入してください。

年間を通した研究の実施状況	
---------------	--

令和3年度 (2021. 4. 1~2022. 3. 31) の研究業績内容を次の記載例に準じて記入し、研究ポイント欄は研究業績の内容に基づき数値を記入してください。(\*印の本数は令和4年度の教育・研究・旅費の算定に利用される予定です。)

**論文等の記載例** 著者名, 「タイトル」, 雑誌名, 巻一号 (西暦年月), ページ (〇-〇)

**著書の記載例** 著者名, 「書名」, (発行西暦年月), 発行所, (分担した場合はそのページ)

**研究発表の記載例** 講演者名 (講演発表者には〇印), 「タイトル」, 発表機関, (発表年月日)  
注) 共著の場合, 全著者を掲載順に記入する。本人名には下線を付す。

※ 以下の(1)~(3)の各欄に記載する研究業績等は, リサーチマップで確認します。

研 究 業 績 内 容 (記載例に準じること。)

(1) 査読付論文, 国際会議 (査読付き Proceedings 3 ページ以上), 著書 (市販)

1.  
2.  
3.

**<研究ポイント>**

(1)-1 査読付論文, 国際会議 (査読付き Proceedings 3 ページ以上)  
 (単著及び共著者がいる場合で第 1 著者又は責任著者 (Corresponding author) の論文) 3 点 × \*  編   
※責任著者の場合は、論文上にその旨がわかる記載がある場合のみ

(共著者がいる場合で第 2 著者以下の論文) 2 点 × \*  編

(1)-2 著書 (市販) (単著の場合) 3 点 × \*  冊   
 (共著の場合) 2 点 × \*  冊

(2) 無査読論文, 研究紀要, Proceedings, 特許申請

1.  
2.  
3.

**<研究ポイント>**

(2)-1 無査読論文, 研究紀要, Proceedings  
 (単著及び共著者がいる場合で第 1 著者又は責任著者 (Corresponding author) の論文) 1 点 × \*  本   
※責任著者の場合は、論文上にその旨がわかる記載がある場合のみ

(共著者がいる場合で第 2 著者以下の論文) 0.5 点 × \*  本

(2)-2 特許申請 1 点 × \*  本

(3) 学協会等での研究発表

1.  
2.  
3.

**<研究ポイント>**

(3)-1 学協会等での研究発表 (自身による研究発表) 1 点 × \*  本   
 (共著者による研究発表) 0.5 点 ×  本

(4) 学協会等での指導学生の研究発表・著作物 (著書 (市販以外)) など

1.  
2.  
3.

**<研究ポイント>**

(4)-1 学協会等での指導学生の研究発表 (上限 1 点) 0.2 点 ×  本   
 (4)-2 著作物 (著書 (市販以外)) など (上限 1 点) 0.2 点 ×  本



令和2年度 (2020. 4. 1~2021. 3. 31)

(1)-1 査読付論文, 国際会議 (査読付き Proceedings 3 ページ以上)

(単著及び共著者がいる場合で第 1 著者又は責任著者 (Corresponding author) の論文) ※責任著者の場合は、論文上にその旨がわかる記載がある場合のみ	3 点×*	本	
(共著者がいる場合で第 2 著者以下の論文)	2 点×*	本	

(1)-2 著書 (市販)

(単著の場合)	3 点×*	本	
(共著の場合)	2 点×*	本	

(2)-1 無査読論文, 研究紀要, Proceedings

(単著及び共著者がいる場合で第 1 著者又は責任著者 (Corresponding author) の論文) ※責任著者の場合は、論文上にその旨がわかる記載がある場合のみ	1 点×*	本	
(共著者がいる場合で第 2 著者以下の論文)	0.5 点×*	本	

(2)-2 特許申請

1 点×*	本	
-------	---	--

(3)-1 学協会等での研究発表

(自身による研究発表)	1 点×*	本	
(共著者による研究発表)	0.5 点×	本	

(4)-1 学協会等での指導学生の研究発表 (上限 1 点)

0.2 点×	本	
--------	---	--

(4)-2 著作物 (著書 (市販以外)) など (上限 1 点)

0.2 点×	本	
--------	---	--

E. 研究ポイント

令和2年度 E 小計

--

IV 特記事項

上記 I ~ III 以外で、特に申告したい事項があれば下記に御記入ください。

--

下記のレーダーチャートに赤線で御記入ください。

なお、ポイント欄には、各ポイントの小計をそのまま記入し、5点以上となった場合のレーダーチャートは5点として赤線を御記入ください。

